

第5回 IIN 公開例会 (2015/09/19) 我が人生、音楽と共に

今日のゲストスピーカーは、フィリピンのラグーナ (マニラ近郊) から留学生として3年前に来日されたロニーロさん。生物化学の助教として阪大に招かれ、その研究の傍ら、アカペラグループを作って音楽人生を楽しんだり、バレーボールのチームを組んだり、作家活動も。たくさんの趣味を楽しんでおられます。母国では大学の先生をされています。彼の美しい歌声は透き通った高音で、まるで女性かと聞き違う程でした。フィリピンの色々な画像 (自然、町並み、食べ物、動物・・・多方面に渡って) や彼自身の歌に心酔しながら、いかに彼が音楽の影響を受け、音楽と共に成長されたのか、ジョークたっぷりの楽しいお話しをお聞きしました。



会場が大きくてびっくりしました。・・・でも、「室内ホール」は私の人生で大きな部分をしています。私が子供の頃は両親と共にホックス (音楽や劇や映画などが楽しめる複合施設) で良く過ごしました。そこで育ったようなもので、その時の原体験がその後自分が人前に立つた時にも、人前に立つ恐怖に打ち勝つ事へと繋がったようです。人は人生において常に選択するべき事柄に対峙しなければなりませんよね。一生懸命勉強したりもしますが、人生を楽しみましょう。今日の講義も気楽に楽しんでください。

フィリピンの全般的な紹介をしながら、私がいかに音楽に影響を受けたか、子供の時や高校生の時、そして今に至るまで、どんな歌が私を変えていったか、そんな私の音楽人生をお話します。子供の頃母から聞いたマイケルジャクソンの歌から出発しました。1988年7月6日生まれ。蟹座 (蟹は嫌い食べません)。マニラ近郊のラグーナが故郷です。南アジアで最大の湖があります。フィリピンはスペイン統治時代の影響でスパニッシュ名が多い。ペルー人とかパナマ人かと聞かれ、冗談でスパニッシュを語ったりもする。フィリピン人には見えないらしい。私が最初に活動したアカペラグループはヨーロッパやアジアにも行きました。食べる事、料理する事が好きですからだんだん太ってしまいました。

1521年、スパイスを求めてやってきたマゼランにより、スペイン国王フェリペからその名を取ってフィリピンと名付けられました。スペイン統治時代、アメリカ統治時代、3年間の日本統治時代を経ます。スペイン統治時代はスペイン語を話さないといけない。最古の大学は聖トーマス (1598)、フィリピン群島は高潮時には7000程の島数からなり常はメインとして3島。気候は、年間暖かく乾燥していて冬というものは無く雨季もある。台風が来る数は日本とほぼ同じ。言葉は英語とフィリピン語の混合。子供たちは英語中心。島が多いので170もの方言があり、解せない方言もある。私も家では英語とタガログ語だが母親は怒る時にはディーブなタガログ語となり、解せないふりをしたりもする。



タガログ語を少し紹介します。

マガンダ 美しい、グアボ ハンサム、クマスタ こんにちは、アロ シ ○ 私
は ○ です、サラマ ありがとう、イタイ 父、イナイ 母

交通機関ではミニバス (jeepney) が便利。運賃支払い方法は、後ろの人が前の人へと順送りし、運転手は御釣りをまた順送りします。エンジン付き 3 輪車とかもあります。道路で通りすがりで乗って家まで行けるので便利、料金も 20 円。服装。公式な時に着る民族衣装があります。代表的な舞踊としてはバンブーダンス。宗教は 90% がクリスチャン。伝統的住宅はココナツと竹製。入れ墨の伝統もあり、伝統的な野バラの染料とかで入れ墨をしている現存女性はひとりだけ、99 歳。彼女は狩りで有名な北の島の部族の人で、スペイン統治時代には保護されていた。その部族の戦士が入れ墨をしていて、敵を殺した時に入れます。

挨拶時の仕草は、目上の方が目下の方の頭の上に手を置き、目下の方は目上の方の手を握り敬意を示します。私も親戚の集まりで実際に行い、全員終わるまで 5~10 分程かかります。マンゴーは買えば 1 キロ約 100 円。シーズンには私は家の庭に成っているのを食べるから無料です。

各市がそれぞれお祭り行事を行い、各市により守護聖人が違います。私の市の場合、聖ピーターの誕生日がお祭りの日となります。お祭り期間は各家庭が飾り付けをして宴会で祝い、どの家にも自由に出入りして食べます。私が太ってしまうの最良の日です。日本に来た当初、故郷のダンスや踊りがとてもなつかしく思い出されて、阪大の中でパフォーマンスグループを作りました。{ビデオ収穫時のダンスやワイングラスを持ったままのダンス。一か月程練習しました。皆上手でした。}



フィリピン人は中国人やインドネシア人、マレー人、時にはヨーロッパ人などとの混血の人が多。日本のタレントにもフィリピン人の母親を持つ人もいます (速水もこみち、秋元才加) 食べ物も多種に渡ります。カリプソ風やスペイン風が多い。私のお気に入り、ハロハロ ハロ=ミックス。かき氷の上に色々な、例えば豆、野菜、果物、砂糖、ミルク、それらを混ぜて食べる)



レチョン 豚の丸焼き。炭火で 4 時間程焼く。バロ 約 11 日目孵化前のアヒルの卵で、中に赤ちゃんが居る。茹でて、スプーンで殻に少しだけ穴を開け、塩や酢をかけて中のスープを飲む。お味噌汁の様な味。一個約 60 円くらい。大きさも孵化日数も多少異なる。健康に良い。精力がつく。友達やネットで入手出来るので、次回の京都アウトティングの時に持って行きましょう。挑戦! ディヌグアン 豚の血に玉ねぎ、生姜、酢、スパイスなど加えて鍋で混ぜながら煮る。見た目はまるでチョコレート。



自然も豊か。マリンスポーツも楽しめる。

ジンベイザメといっしょに泳いだ事もある。とてもやさしいです。

朝夕姿を変える裸山のチョコレートヒル。夏に飛行機の上から観るとハーシーのキスチョコレートそっくりです。

中国の影響を受けた食べ物が多く世界で一番古いチャイナタウンもある。スペインコロニアル風建物も多い。

最後にいかに私が音楽に影響されたかの話をします。子供の頃は恥ずかし

がりで自信が無く、ふっくらしていて、いつも家で本を読む、良く勉強をする、食べる、そんな子供でした。5歳頃から歌い始めた。いところが声楽を学び歌を教えていた事や両親の応援もあり、毎年夏休みには音楽セミナーにも参加し、そのおかげで人前で歌う事だんだん自分に自信を持つようになってきた。それでも13歳くらいまで恥ずかしがりだった。舞台を怖がっていた。でも決して逃げ出さなかった。8歳の時が初舞台で最悪だった。衣装が小さすぎたのだ。従妹が主催者だったので家族全員、親戚の人も、無料で観に来ていたのだ。だからとても緊張した。初めての事だったが何とか成功した。自信も持った。人を楽しませる事も好きだった。この様な一瞬が人生にとっても役立つ、大切な事だと思う。音楽にはそういう力がある。一生懸命勉強したら、良い子にしていたら、夏の音楽セミナーに行かせてもらえたのだ。



「Journey to the past」家族や過去を思いながら未来に立ち向かう。この歌を歌うと家族を思い出す。高校生活は発見の連続、初恋、スポーツ、勉強、舞台、聖歌隊活動、文筆・・・（4月に出版しました。買ってね。）・・・遊びや運動も同時に必要です。音楽への学術的要求の高まりや演奏を聞いた時の幸福感も知りました。

「Bring him home」レミゼラブルの中で特に好きな曲。聖歌隊で歌いました。またこれを祖父のお葬式の時にも。祖父は孫全員の誇りだった。

「Diamond (Rihanna)」ダイヤモンドそのものは光らないが磨くと光る。大学の時、色々な事に挑戦した。医者になろうと一生懸命勉強したが、疲れてしまい興味を失った。子供の頃からずっと勉強してきたが、一休みしたくなった。試練だと感じた。誰もが直面するものだと思う。

「Go the distance」音楽は人生みたいなものです。音に高低があるように人生も楽しい時や悲しい時がある。おおよそ人生は美しい。

音楽が美しいのと同じです。ロックやポップからAKBまで、どんな音楽であれ、高低、速度、停止などせめぎ合い、そのどれもが、結局は聞く人を幸せにする。そんなところが私を音楽好きにさせます。

最後の曲は マイケルジャクソンの歌 「Music and me」

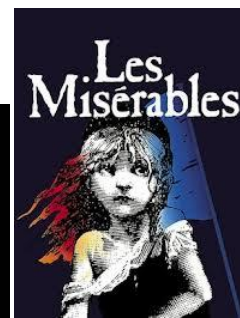
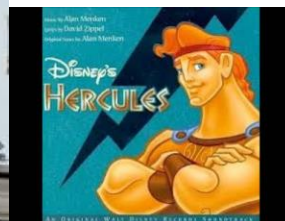
We've been together for such a long time now
Music, music and me
Don't care whether all our songs rhyme
Only know wherever I go
We're as close as two friends can be
There have been others
But never two lovers



Like music, music and me
Grab a song and come along

You can sing your melody
In your mind you will find
A world of sweet harmony

Birds of a feather will fly
together
Now music, music and me
Music and me



Q&A

- 1、 ディヌグアンの作り方
→豚の血+ニンニク+玉ねぎ+酢+チリペッパ・・・野菜も入れる。シチューみたいに煮る。
肉ジャガみたいになるかも。
ゴハンやパンと一緒に食べる。特別な時の料理です。
- 2、 確かに音楽を聞くことで人 様々に影響を受けるとは思います音楽がどのように人を変えるのか聞かせてほしい。
→難しい質問ですね。私にとって音楽は、家族や宗教、その他多くの要素とともに私自身を形成するもので、“Who I am?”ということ。音楽は、何か精神的な負担があれば、その負担を軽くしてくれるし、私をポジティブな考えにしてくれます。
- 3、 医者になる事を止めて違う道を選ぶ事になったのは？
→子供の頃からずっと医者になりたいと思っていた。だが、大学でよい評価が得られずそのショックから立ち直るため、1年間休むことにした。ちょうどその時、大学の研究室での職があり、他にも選択肢は色々あったが、そこで教えることを選びました。
- 4、 自信の無かった子供の頃、両親はどんな風に励ましてくれましたか？私先生ですの。
→父は会話を大切にしてくれた。もちろん母は多弁で毎日細々とした事を聞きたがった。級友全員の事を知る程に。つねに子供に声を掛けたりして身近に居てくれた。緊密な関係を保つ事が大切だと思う。押し付けたりせずに見守る事だ。いまでも両親とは緊密な関係です。

う～ん、選曲の一つ一つに伝えたいメッセージが込められていたのですね。Thank you!